

令和7年度 1級建築施工管理技士 一次検定 総評

「難易度と合格ライン」

7月20日に行われた、令和7年度の「1級建築施工管理技士 一次検定試験」の問題と正解番号は試験実施機関の「一財 建設業振興基金」のHPトップに掲載されていますので、そちらをご確認ください。

全体の難易度 「例年並み～やや難しい」

合格ライン 「全体 得点が 60% (36点) 以上、応用能力 得点が 60% (6問) 以上」

昨年、問題改正がありましたが、問題構成はそこから変わらず、これで確定といったところでしょう。

過去問ベースの出題傾向は例年通りです。ただ全体感として「古い問題、新規？が多い？」という印象だったので、ざっくり統計を取りました。

R6 出題無、R5 24.8%、R4 10.4%、R3 16.2%、R2 8.3%、R1 9%、H30～26 12.3%、

新規 (H25 以前含) 19% ※図形問題は含まず

前々年度と4年前からの出題が多い傾向は変わらず。統計的に新規数は例年 18～20%から見ると本年も例年通りとなります。

新規の肢が含む問題でも、正答肢は頻出問題だったり、選択問題でうまく逃げ切り「取るべきところで採る」ことができていれば、合格ラインに十分入る試験内容でした。

「項目別 特徴・難易度」

○No, 1～6 6問全解答 (建築学) 難易度：例年並み

環境工学の計算問題と力学（易しい）が、各1問は入ってくるのがお決まりになったようです。

No, 2 に関しては、捨ててもよいですが「全解答」なので、何か解答しておくこと。

No, 1, 3, 4 は過去問からの出題多數でした。No, 6 は、新規肢もありましたが、セメントの材料特長の周辺知識からでした。

得点源：No, 1, 3, 4, 5

○No, 7～15 9問題から6問選択 (建築学) 難易度：やや難しい

この範囲で図形問題が3問。図形をすべて捨てる場合、文章題で稼ぐ必要がありました。

No, 8 色は H25 年度ぶりになります。

得点源：No, 9, 10, 13, 14, 15

○No, 16～20 5問全解答 (設備・積算他) 難易度：易しい

ほぼ9割過去問からの出題でした。全問正答したいところです。

得点源：No, 16, 17, 18, 19, 20

○No, 21～30 10 問題から 8 問選択（躯体工事） 難易度：**易しい**

こちらも、ほぼ過去問からの出題でした。

得点源：No, 21, 23, 24, 25, 26, 27, 29, 30

○No, 31～40 10 問題から 7 問選択（仕上工事） 難易度：**例年並み**

躯体工事に比べて、新規肢がちらほらありました。

No, 33 は肢 3-4 が新規で、No, 40 も新規が混ざっており、悩みましたね。取るべきところで採る、選択ができましたでしょうか？

得点源：No, 32, 34, 35, 36, 37, 38, 39

○No, 41～44 4 問全解答（施工管理 AM） 難易度：**やや難しい**

No, 41 は 4 肢中 3 問新問。No, 44 の 4 肢中 2 問新問でしたので、「やや難しい」としました。

得点源：No, 42, 43

○No, 45～50 6 問全解答（施工管理 PM） 難易度：**例年並み**

No, 47 4 肢中 1 問新問。No, 50 4 肢中 2 問新問とはいえ、正答肢はすべて過去問からの出題でした。

得点源：45, 46, 47, 48, 49

○No, 51～60 10 問全解答（応用能力問題 五肢択一） 難易度：**やや難しい**

躯体 3 問+仕上 3 問+施工管理 4 問の構成でした。

この中で難しいと感じたのは No, 54, 56, 57 でしょうか。

ここで断熱工事と塗床工事が出てくるのが、意外でした。

No, 57 に関しては、肢 3 と 4 が誤りの肢と考えています。肢 3 は、「31m超」となってないので誤り。肢 4 は、「ガイドレールが 10m以上（○18m以上）」なので誤り。という認識です。ちなみに同様の問題が、H27-69④で誤りの肢がありました。採点がどうなるかは言えませんので、試験実施機関の発表を待ちます。

得点源：51, 52, 53, 55, 58, 59, 60

○No, 61～72 12 問題から 8 問選択（法規） 難易度：**難しい**

新規問題もありましたが、ほぼ過去問からでしたのでこちらも取るべきところで採る、選択ができたか、というつくりでした。

得点源：No, 61, 62, 63, 65, 66, 70, 71, 72

以上となります。

今回受験された皆さま、改めて大変お疲れさまでした！

しばらくは、気持ちを開放して、ゆっくりと過ごしてください。